

懐かしくて新鮮 今注目のレトロカルチャー 「昭和」をテーマに催事を実施

西武池袋本店では、4月29日(金祝)「昭和の日」から7日間、「昭和」をテーマにした催しをおこないます。2020年に東京オリンピックの開催を控える中、かつてオリンピックに沸いた昭和30年代半ばの、町のくらしを映す味とカルチャーに、幅広い世代の方に触れていただくという趣向です。

街角で親しまれた有名洋食店やパーラーから、レトロなバーまで昭和の味を堪能していただけるイートインや、縁日を再現した食品物販など、催事場内に懐かしい味の横丁が出現。また「昭和のくらし博物館」監修による茶の間の再現からマジック、コントなど昭和の演芸実演やトークショー、当時の人気テレビ番組の特別VTRも披露。1,300㎡の広い会場全体が昭和にタイムスリップいたします。昭和30～40年代に幼少期を過ごした世代だけでなく、若い世代のお客様にも新鮮さを感じていただける内容で、ゴールデンウィークの集客策として訴求をはかります。

展開概要

■催事名:『「昭和が来た!!」うまし、なつかし昭和ホリデー』 ■会場:西武池袋本店 7階催事場(1,300㎡)

■会期:2016年4月29日(金祝/昭和の日)～5月5日(木祝)

■昭和の味

①食堂通り(洋食)②旅情通り(駅弁、旅館メニュー)、③ハイカラ通り(パーラー、スイーツ)、④縁日横丁(飴、団子、駄菓子など)、⑤レトロ横丁(復刻ラベル菓子、復刻ラベルレトルトカレー)、⑥ほろ酔い横丁(トリスBAR、復刻ラベル酒)、⑦昭和商店通り(江戸前玉子焼、お好み焼き)

■昭和カルチャー

①お茶の間再現(昭和のくらし博物館監修)、②懐しのシャボン玉ホリデー(小松政夫氏トークショー、特別VTR上映)③昭和の演芸(マジック、コント、紙切り芸など)、④昭和の遊戯(駄菓子屋レトロゲーム体験)
④豊島区昭和の風景(豊島区郷土資料館所蔵の写真スライド上映)

昭和の味

会場内では、戦後間もなくより今まで続く人気洋食店として知られるレストラン香味屋(根岸)のメンチカツ、ピザ専門店ニコラス(麻布台)のピザ、センターグリル(野毛)のナポリタンなど、昭和を代表する洋食イートインや実演販売を実施。デザートタイムには資生堂パーラー(銀座)、ルコント(南麻布)のフルーツケーキも楽しんでいただけます。さらに場内にはほろ酔い横丁を設え、トリスBARのロック・水割・ソーダ割で、昭和のサラリーマンになりきって、グラスを傾けていただけます。黄桜の昭和特別ラベルや電気ブラン復刻ラベルのお酒の販売もいたします。

一方物販ゾーンには、縁日や商店街を模したコーナーを設け、金太郎飴本店(根岸)の金太郎飴や、高木屋老舗(柴又)の草団子、会津屋(大阪)の元祖たこ焼きなど、昭和初期から変わることなく愛されてきた「旨いもの」やもう一度味わいたい復刻の味として不二家ミルクの復刻パッケージ、オリエンタルのレトルトカレーの復刻パッケージも販売いたします。



昭和のお茶の間

昭和のくらし博物館館長、小泉和子氏の監修により、会場内には昭和30年代半ばのお茶の間の再現。ちゃぶ台を囲み、家族そろって食事やテレビ・ラジオを楽しんだ団欒の場がよみがえります。テーブルと椅子に慣れた若い世代の方にも新鮮な、低い目線での暮らしに触れていただけます。

※昭和のくらし博物館→昭和26年建築の東京郊外にある庶民住宅を、中の家財道具ごと保存し、丸ごと公開している博物館。この家の長女であり、生活史の研究者である小泉和子氏が個人で運営。現在の暮らしを見直し、昭和の空間や人のつながりを感じる、都市の中の憩いの場として公開されている。1999年設立。

→右画像は昭和のくらし博物館の「お茶の間」



昭和の演芸 テレビの中の昭和

イベントスペースでは昭和スタイルのコントや漫才、時代劇マジックから、紙切り芸、などなつかしい演芸を日替わりで実演いたします。

また、昭和を代表するバラエティ番組として「シャボン玉ホリデー」をクローズアップ。特別編集VTRを放映するとともに、貴重な番組資料を展示いたします。また、喜劇人協会から特別ゲストにタレントの小松政夫氏を迎え「シャボン玉ホリデーの頃」と題したトークを繰り広げていただきます。

【小松政夫氏プロフィール】

一般社団法人日本喜劇人協会会長、喜劇役者。1960年代、テレビ歌謡バラエティー全盛時から活躍。1970年代はコント系バラエティーを中心とした笑い、1980年代はサブカルチャーの要素がある洒落た感じの笑いでお茶の間を賑わせた。このほか数多くのドラマや映画にも出演している。



写真提供:小松政夫氏



写真提供:日本テレビ
協力:渡辺プロダクション

■小松政夫氏 トークショー 4月29日(金祝)13:00と15:00

■昭和の演芸→昭和の芸人4組による日替わり演芸

時代劇マジック 4月29日(金祝)11:00と16:00／コント漫才 4月30日(土)、5月1日(日)ともに11:00と16:00

けん玉5月3日(火祝)11:00と16:00／紙切り芸 5月4日(水祝)、5月5日(木祝)ともに11:00と16:00

■昭和のくらし体験講座→昭和のくらし博物館のご協力によるお客様参加型イベント

紋切りあそび(折りたたんだ紙を切る) 4月30日(土)13:00と15:00

セルロイド人形絵付け 5月1日(日)、5月3日(火祝)ともに13:00と15:00

昭和の遊戯

昭和の駄菓子屋の店頭には、必ずと言ってよいほど、10円ゲームなどのゲーム機が置かれていました。国盗り合戦ゲーム、新幹線ゲームなど、懐かしいゲームにお子様と一緒に触れて遊んでいただけます。



豊島区昭和の風景

私ども西武池袋本店の歴史は、そのまま豊島区の昭和の歴史でもあります。かつての西武百貨店(池袋店)が映った写真を含め、豊島区立郷土資料館所蔵の貴重な写真をスライドで上映します。